

平成28年度（平成27年度決算）

みやき町教育委員会 事務事業評価報告書

みやき町教育委員会

平成28年度（平成27年度決算）事務事業評価に係る事業一覧表

【学校教育課】

事業名	ページ数
○ 義務教育施設環境整備事業	1
○ 学校施設改修事業	2
○ 原子力・エネルギー教育支援事業	3
○ 外国青年招致事業	4
○ JFAこころのプロジェクト事業	5
○ 町教育委員会研究指定校委嘱事業	6
○ 教育委員会活動事業	7
○ 特別支援教育支援員配置事業	8
○ スクールカウンセラー事業	9
○ 学力向上支援体制確立対策事業	10
○ ICT支援体制確立対策事業	11
○ 要保護・準要保護児童生徒就学援助事業	12
○ 育英資金貸付基金事業	13
○ 学校給食費補助事業	14
○ 学校給食センター事業	15

【社会教育課】

事業名	ページ数
○ 青少年健全育成事業	16
○ まちづくりいきいき女性クラブ事業	17
○ 放課後子ども教室事業	18
○ 生涯学習事業	19
○ 図書館事業	20
○ 文化財保護事業	21
○ 社会教育施設整備事業	22
○ 九州及び全国競技大会出場補助事業	23
○ 町体育協会補助事業	24
○ 町民体育大会実行委員会補助事業	25
○ 各種スポーツ大会等開催事業	26
○ 社会体育施設整備事業	27

事業名	義務教育施設環境整備事業			所管課	学校教育課	担当	学校教育担当
				費目		事務局費	
事業費 (千円)	17,143	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
					3,800		13,343
基本方針	重点目標	いきいき楽しい学校教育の推進					
	主要施策	学校施設・設備の充実					
事業の内容等	町内小・中学校の施設整備により児童生徒の安全・学習環境の充実に努める。						
事業の実績等	<p>北茂安小学校、三根西小学校の吊り天井撤去工事の設計・三根西小学校の駐車場の整備を行った。</p> <p>事業内容 平成27年度 義務教育施設体育館（北茂安小、三根西小）天井改修工事实施設計 業務委託 4,050,000円 平成27年度 三根西小学校駐車場整備工事 4,432,320円 用地取得 面積・・・2,165㎡ 購入費・・・8,660,000円</p>						
事業の成果等	自己評価	計画通り完了しました。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	指摘事項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	学校施設改修事業			所管課	学校教育課	担当	学校教育担当	
				費目		小学校費・中学校費		
事業費 (千円)	43,852	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
					25,500		18,352	
基本方針	重点目標	いきいき楽しい学校教育の推進						
	主要施策	学校施設・設備の充実						
事業の内容等	学校施設の老朽化に対し改修を行う。							
事業の実績等	①中原小学校南校舎屋上防水改修工事				①26,863,920円			
	②中原小学校グラウンド排水工事				② 899,640円			
	③中原小学校北校舎機械警備増設工				③ 176,904円			
	④中原小学校総合遊具改修及び塗装工事				④ 810,000円			
	⑤三根東小学校高圧受電設備改修工事				⑤ 845,640円			
	⑥三根東小学校浄化槽放流ポンプ取替工事				⑥ 292,000円			
	⑦三根東小学校漏水修理				⑦ 240,840円			
	⑧三根西小学校校舎北側非常用階段補修工事				⑧ 4,374,000円			
	⑨三根西小学校側溝整備工事				⑨ 2,296,080円			
	⑩三根西小学校放送設備改修工事				⑩ 1,350,000円			
	⑪三根西小学校手すり等改修工事				⑪ 1,987,200円			
	⑫中原中学校通路照明増設工事				⑫ 89,640円			
	⑬北茂安中学校普通・特別教室廊下側硝子入替工事				⑬ 72,792円			
	⑭北茂安中学校駐車場夜間照明取付工事				⑭ 194,400円			
	⑮北茂安中学校放送機器整備工事				⑮ 1,101,600円			
	⑯北茂安中学校運動場内砂場縁石及び基礎撤去及び砂場新設工事				⑯ 658,800円			
	⑰北茂安中学校浄化槽ばっ気ブロワー交換工事				⑰ 448,070円			
	⑱三根中学校外灯バッテリー交換業務料				⑱ 799,200円			
	⑲三根中学校連動中継器バッテリー交換業務料				⑲ 351,000円			
	合 計				43,851,726円			
事業の成果等	自己評価	中原小学校他18工事は、施設の老朽化改修で児童生徒利用の安全確保と教育環境の充実を図ることができた。大規模改修等については、計画的に実施し、その他学校からの要望に応じて、随時対応している。						
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分							
評価委員	評価結果	指 摘 事 項						
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。						
次年度以降の取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等							

事業名	原子力・エネルギー教育支援事業		所管課	学校教育課	担当	学校教育担当	
			費目	小学校費			
事業費 (千円)	79	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
				79			
基本方針	重点目標	身近なエネルギーに対する知識の習得を目指す					
	主要施策	エネルギー供給や仕組みの学習を目的とした教育事業の推進を図る					
事業の内容等	特定学年の授業において、エネルギー館の見学や実験器具を通じて、エネルギー供給の仕組み等の知識の習得を図った。						
事業の実績等	<p>事業実施校：三根西小学校 対象：第6学年 事業実施年数：単年申請の7年目</p> <p>① 簡易霧箱、手回し発電機及び光電池実験セットの購入</p>						
事業の成果等	自己評価	本事業補助金により施設見学や実験器具を活用して、子ども達にエネルギーの発生や供給の仕組みについて、教科書だけの学習より、より良い学習を行なうことができた。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	指 摘 事 項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等						

事業名	外国語指導助手配置業務事業		所管課	学校教育課	担当	学校教育担当	
			費目	外国青年招致事業費			
事業費 (千円)	11,451	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							11,451
基本方針	重点目標	町内児童、生徒の英語学力の向上を目指す					
	主要施策	英語圏外国人の指導にて、語学力向上と異国文化の知識習得を図る					
事業の内容等	町内中学校に外国人指導者（ALT）を配置して、中学校における英語授業での日本人教諭のアシスタント及び小学校における外国語体験学習での指導を行ない、子ども達の外国語学力の向上と異国文化の知識習得を図る。						
事業の実績等	外国人指導者（ALT）を業者委託により、下記のとおり配置した。 中原校区：インド籍女性 北茂安校区：オーストラリア籍男性 三根校区：フィリピン籍男性						
事業の成果等	自己	ALT 3名とも、学校における勤務評価も良好で、ある程度の日本語での会話も出来る。授業時間以外でも子ども達に親しく接しており、「言葉が通じない。」といった固定観念を払拭させ、子ども達の外国語学力向上、並びに学習意欲増進に貢献していると思われる。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	指摘事項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	JFA こころのプロジェクト事業			所管課	学校教育課	担当	学校教育担当
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	1,131	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							1,131
基本方針	重点目標	夢を持つことの大切さ、夢や目標に向けて努力しようとする意識や態度を育む					
	主要施策	みやき町立小学校					
事業の内容等	公益財団法人日本サッカー協会が推進するJFAこころのプロジェクト「夢の教室」事業により、夢先生をみやき町立小学校に派遣する。						
事業の実績等	<p>1 実施校 みやき町立4小学校（7クラス） 中原小学校・北茂安小学校・三根東小学校・三根西小学校</p> <p>2 対象 第6学年</p> <p>3 派遣講師 東浜巨（野球）、小林祐梨子（陸上）、高田保則（サッカー）、川上直子（サッカー） 合計4名の講師による授業を1クラス2校時実施</p> <p>4 事業継続年数 3年</p>						
事業の成果等	自己評価	夢先生に興味を持ちあきらめない気持ちを持つことの大切さを学んだ。児童や教職員からの評価も高く次年度の希望も多かった。実施に伴い計画通りに達成できた。日本サッカー協会と日本プロ野球選手会が連携協定を結んだ直後の実施だったため、全国で初めて現役のプロ野球選手を夢先生として、実施することができた。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	指 摘 事 項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等						

事業名	みやき町教育委員会研究指定校委 嘱事業（2ヶ年事業の1年目）		所管課	学校教育課	担当	教育総務担当
			費目	事務局費		
事業費 (千円)	292	財源	国庫	県費	地方債	その他
						一般財源 292
基本 方針	重点目標	「生きる力」を育む教育の推進				
	主要施策	主体的に生きてく児童生徒を育む教育の推進				
事業の 内容等	町教育委員会が三根校区3校（三根東小学校、三根西小学校、三根中学校）を研究指定校として委嘱し、小中の一貫した学校教育を通して、主体的に生きていく児童生徒の育成を図った。					
事業の 実績等	<p>○ 決算額 291,301円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 校区内合同研修会の実施・・・年回6回 三根中学校を会場として、三根東小学校、三根西小学校及び三根中学校の教職員全員で構成した合同研修会を実施した。 ・ 校区内合同講演会の実施・・・年間2回 佐賀大学教授の達富洋二先生に講演や指導助言を行っていただいた。 ・ 3校区担当者による先進地視察研修会 小中一貫教育のモデル校として京都市と兵庫県姫路市に先進地視察研修を実施した。 					
事業の 成果等	自己評価	小中の教員が「主体的な学び」を意識した授業を実践するようになり、児童生徒がより主体的に学習活動に取り組む姿が見られるようになった。 合同の研修会、講演会の実施を通して、小中学校それぞれの教職員の相互理解が深まった。 中学校美術教員による出前授業や小中の異学年合同『学び合い』授業を行うなど、中学校教員の専門性を生かし教育活動を行うことができた。				
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分					
評 価 委 員	評価結果	指 摘 事 項				
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。				
次年度 以降の 取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等					

事業名	教育委員会活動事業			所管課	学校教育課	担当	教育総務担当
				費目	委員会費		
事業費 (千円)	1,057	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							1,057
基本方針	重点目標	教育の基本方針の総合的施策の推進					
	主要施策	教育の基本方針の教育行政の推進					
事業の内容等	教育委員会の活動状況や会議運営状況等						
事業の実績等	<p>〈主な学校行事参加関係〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校入学式（4／8）・中学校入学式（4／9）・・・教育委員分散しての告辞 ○ 学校訪問（年間通して、小中学校7校の訪問）・・・教育委員全員 ○ 運動会・体育大会への参加・・・教育委員分散しての参加 ○ 文化祭・・・教育委員分散しての参加 ○ 青少年主張会・・・教育委員全員 ○ 小学校卒業式（3／18）・中学校卒業式（3／11）・・・教育委員分散しての告辞 <p>〈主な会議参加関係〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 町定例教育委員会（年12回）・町臨時教育委員会（年1回、3月）・総合教育会議（2月） ○ 三神地区教育委員会連絡協議会（春と秋の年2回） 						
事業の成果等	自己評価	教育委員自身、子どもたちの学校生活を把握できる機会を逃さないように学校行事には、積極的に参加している。					
	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">達成</div> おおむね達成 やや不十分 不十分	会議関係では、町定例教育委員会において、付議議案のほかに、佐賀県の教育状況については教育長会資料により、また町内の状況については、校長会・教頭会の資料により確実に情報の共有を図っている状況である。 また、県・三神地区の連絡協議会等の研修にも積極的に参加し、意見交換や現在の情報共有ができています。地域の声を聴くため、地区懇談会・PTA等の行事に積極的な参加を行っているところである。					
評価委員	評価結果	指 摘 事 項					
	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">達成</div> おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等						

事業名	特別支援教育支援員配置事業			所管課	学校教育課	担当	学校教育担当																																																				
				費目	事務局費																																																						
事業費 (千円)	10,483	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源																																																				
							10,483																																																				
基本方針	重点目標	「生きる力」を育む教育の推進																																																									
	主要施策	特別支援教育の一層の充実																																																									
事業の内容等	小中学校に在籍する障害を持つ児童生徒に対して、学校教育活動上の日常生活の介助や学習活動上のサポートを行う。																																																										
事業の実績等	○ 特別支援学級入級者の状況（H27. 5. 1現在）																																																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>知的</th> <th>情緒</th> <th>難聴</th> <th>通級</th> <th>学校名</th> <th>知的</th> <th>情緒</th> <th>難聴</th> <th>通級</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中原小</td> <td>3</td> <td>12</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>中原中</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>北茂安小</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>22</td> <td>北茂安中</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>三根東小</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>三根中</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>三根西小</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>計</td> <td>18</td> <td>25</td> <td>1</td> <td>23</td> </tr> </tbody> </table>										学校名	知的	情緒	難聴	通級	学校名	知的	情緒	難聴	通級	中原小	3	12	1	1	中原中	1	1	0	0	北茂安小	5	3	0	22	北茂安中	5	3	0	0	三根東小	1	3	0	0	三根中	1	2	0	0	三根西小	2	1	0	0	計	18	25	1
学校名	知的	情緒	難聴	通級	学校名	知的	情緒	難聴	通級																																																		
中原小	3	12	1	1	中原中	1	1	0	0																																																		
北茂安小	5	3	0	22	北茂安中	5	3	0	0																																																		
三根東小	1	3	0	0	三根中	1	2	0	0																																																		
三根西小	2	1	0	0	計	18	25	1	23																																																		
事業の成果等	自己評価	年々増加する特別支援学級の児童生徒に対し、より早い小学校段階での支援を手厚くするため、特別支援学級担任及び交流学級担任を補助する役割を担っている。特別支援学級においては、複数の児童を担任と分担して支援したり、支援員が教諭補助員（T2）の役割を行ったり、個に応じた指導を行っている。交流学級においては、他の児童と円滑に体験活動、学校行事等に取り組めるよう効果的な支援を行い児童の学びを充実させることができた。昨年度より1人の増員をし三根西小学校に配置した。																																																									
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分																																																										
評価委員	評価結果	指摘事項																																																									
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。																																																									
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等																																																										

事業名	スクールカウンセラー事業			所管課	学校教育課	担当	学校教育担当			
				費目	事務局費					
事業費 (千円)	2,015		財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
					671			1,344		
基本方針	重点目標	「生きる力」を育む教育の推進								
	主要施策	豊かな心を育む教育の推進								
事業の内容等	教育相談に関して、専門的な知識・経験を有する者をカウンセラーとして配置し、学校におけるカウンセリング機能の充実を図る。中学校の事業費については、県費となる。									
事業の実績等	<p>○ 小学校においては、児童では友人関係、教職員・保護者では不登校傾向児童に係る相談が多かった。また、保護者の性格に関する相談が多くみられる。中学校においても、不登校傾向生徒に係る相談多く、生徒自身は、友人関係に関する相談が多い。教職員からは学校、学級に関する相談が多かった。</p> <p>○ 各小中学校において、教員及び保護者に対し、カウンセラーによる研修会を年1～3回行った。</p>									
	学校名	児童(人)	教職員(人)	保護者(人)	時間(h)	学校名	生徒(人)	教職員(人)	保護者(人)	時間(h)
	中原小	33	9	19	96	中原中	41	6	15	72
	北茂安小	22	15	22	104	北茂安中	36	25	3	140
	三根東小	16	30	11	88	三根中	28	21	10	72
	三根西小	11	8	8	92	計	105	52	28	284
	計	82	62	60	380					
○ 小学校分は町費、中学校分は県費より直接支出										
事業の成果等	自己評価	昨年度に比べると、小学校では、全体の相談件数は増加している。特に児童の相談が増加している。中学校でも、昨年と比較すると全体の相談件数は増加している。教職員・保護者の相談は昨年度より減少傾向にはある。引き続き当該事業を活用し、悩みや心配事がある児童生徒や保護者及び教職員の個々の相談案件への個別対応により、学校・家庭教育における細かな対応に努めていきたい。また、カウンセラー指導助言により、学校と家庭との連携をさらに充実させ、問題行動に対する未然防止や事後カウンセリングを引き続き行い安定した教育環境の確立を図っていきたい。								
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分									
評価委員	評価結果	指摘事項								
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	教職員の相談結果については、配慮をしてください。								
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等									
	学校現場で適切に対応していただくよう、校長会等で指導していく。									

事業名	学力向上支援体制確立対策事業		所管課	学校教育課	担当	教育総務担当	
			費目	事務局費			
事業費 (千円)	10,543	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							10,543
基本方針	重点目標	「生きる力」を育む教育の推進					
	主要施策	確かな学力を育む教育の推進					
事業の内容等	<p>教諭補助事業・・・中学校に教諭補助員を配置し、生徒の学力向上及び生徒指導を行う。 また、不登校対策として、教育委員会事務局で不登校児童・生徒への個別指導を行う。</p>						
事業の実績等	<p>○ 教諭補助事業 決算額 10,542,432円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町の直接雇用（3中学校に6名、不登校対策（事務局内勤務）1名・・・計7名の配置） ・中原中学校2名（理科・体育） 北茂安中学校2名（国語・体育） 三根中学校2名（国語・体育） ・担当教科でTTを実施し、T2の役割を担うことで学習支援を行った。 						
事業の成果等	自己評価	<p>教諭補助員を配置したことで、一人一人の学習内容に応じた支援・対応ができたことで、個々の学力が向上できたと思われる。また、問題行動等においても教諭支援を行い、落ち着いた学校生活ができています。</p> <p>不登校児童生徒対策として、教育委員会に『フリースクール』を開校し、不登校児童・生徒の受け入れを行い、個別指導を通じて、通学者の学校・社会への適応力の醸成を図った。</p>					
	<p>達成</p> <p>おおむね達成 やや不十分 不十分</p>						
評価委員	評価結果	指 摘 事 項					
	<p>達成</p> <p>おおむね達成 やや不十分 不十分</p>	特になし。					
次年度以降の取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等						

事業名	ICT支援体制確立対策事業		所管課	学校教育課	担当	教育総務担当	
			費目	事務局費			
事業費 (千円)	5,736	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							5,736
基本方針	重点目標	「生きる力」を育む教育の推進					
	主要施策	確かな学力を育む教育の推進					
事業の内容等	授業における ICT 利活用を円滑に進める環境づくりとして、教員の ICT 活用を支援する「ICT 支援員」を配置することによりサポート体制の充実を図る。						
事業の実績等	<p>○ ICT支援員配置事業 決算額 5,736,000 円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町の直接雇用（3校区に各1名の配置） ・電子黒板やタブレット端末の利活用の支援を行った。 						
事業の成果等	自己評価	<p>授業や研修の開始前に機器やソフトウェアを設定したり、授業中や研修中に操作したり、操作方法を説明するなど教員の指導を支援する。</p> <p>デジタル教材について、情報を収集し紹介するとともに、それらの効果的な活用方法や指導案・指導計画づくりについて教員に助言を行っている。</p> <p>情報モラルやインターネット上の有害情報等の問題については、情報サービスの変化・多様化や、その中で児童生徒がこれまでなかったような被害に遭うケースの出現も考えられることから、最新の情報をもつ ICT 支援員の役割は重要である。</p> <p>また、学校からはもっと教科教育の面で授業に積極的にかかわってほしいという要望もあがっている。</p>					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	指 摘 事 項					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	さらに教職員に対する研修を推進してください。					
次年度以降の取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等						
	今後とも ICT 支援員を中心に、機器の操作方法やセキュリティー対策の強化等、教職員の研修に取り組んでいきたい。						

事業名	要保護・準要保護児童生徒 就学援助事業		所管課	学校教育課	担当	学校教育担当	
			費目	小中学校費			
事業費 (千円)	11,987	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							11,987
基本 方針	重点目標	教育活動を支える環境の整備					
	主要施策	学校・家庭・地域が連携した教育の推進					
事業の 内容等	学校教育法第19条に基づく、経済的な理由によって就学困難な児童生徒の保護者に対して、必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施に資する。						
事業の 実績等	<p>【要保護児童生徒】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校 3名 中学校 2名 計5名 ・修学旅行費（実費）のみの支給 ・支給総額 小学校 0円 中学校 0円 <p>【準要保護児童生徒】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校 95名 中学校 66名 計 161名 ・認定者数は、年々増加傾向にある。 <p>(H26年度 155名、H25年度：159名、H24年度：159名、H23：161名、 H22年度：150名、H21年度：140名、H20年度：118名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学用品費等、通学用品費、校外活動費、修学旅行費、新入学児童生徒学用品費、医療費、学校給食費を支給。費目によっては、実費負担額支給をするが、限度額がある費目もある。 ・支給総額 小学校 5,885,855円 中学校 6,100,349円 ・毎年、2月の町広報で申請のお知らせをしている。随時申請も受け付けている（扶助費は月割） 						
事業の 成果等	自己評価	準要保護児童生徒の増加は、景気が不安定な中にあり、また離婚等によるひとり親家庭が年々増加していることが主な原因である。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	学校給食費等滞納者にあつては、学校・給食センターと教育委員会で協議しながら申請を提出いただいている。就学援助事業を活用しながら、家庭教育力向上ができればと思っているところである。					
評 価 委 員	評価結果	指 摘 事 項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度 以降の 取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等						

事業名	育英資金貸付基金事業			所管課	学校教育課	担当	学校教育担当				
				費目	事務局費						
事業費 (千円)	3,000	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源				
						3,000					
基本方針	重点目標	教育活動を支える環境の整備									
	主要施策	学校・家庭・地域が連携した教育の推進									
事業の内容等	育英助長の必要があると認める本町に住所又は本籍を持つ優秀な高等学校または大学等に在学（進学）する者の中で、勉学等に意欲があり、経済的理由により学資の支弁が困難である者に対して修学上必要な資金として貸し付ける。										
事業の実績等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成27年度から制度の充実を図る目的として、貸付金額を大学生等2万円から4万円に、高校生等を1万円から2万円に増額し、償還年数も6年間から8年間に延長した。 ○ 大学生等 月額40,000円以内 / 高校生等 月額20,000円以内 の貸付 ○ 貸付期間は当該学年から正規修業時まで 利率は無利子 ○ 基金及び貸付者等の状況 (単位：千円、人) 										
		積立金	返済額	既認定者		申請者		認定者		貸付額	残額
				高校	大学	高校	大学	高校	大学		
	平成23年度	2,000		1	5	1	1	2	6	1,680	1,680
	平成24年度	2,000	368	2	6	1	2	2	6	1,680	2,368
	平成25年度	2,000	546	2	6	0	2	2	6	1,680	3,234
	平成26年度	0	2,106	1	4	0	3	1	7	1,800	3,540
	平成27年度	0	1,087	0	5	2	4	2	8	3,000	1,627
<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成20年度より貸付を開始している。みやき町育英資金運用委員会（委員5名）にて、採用者の決定を行っている。平成27年度は5/26に開催し、高校生2名・大学生3名の採用をした。 ○ 返済については、平成24年度より3名、25年度より1名、26年度より3名、27年度より3名の償還が始まった。6年以内（27年度貸付者からは8年以内）で月賦又は年賦で返済する。4名は返済完了している。 											
事業の成果等	自己評価	育英資金貸付事業の開始から8年目である。町広報の2・3月号に掲載をして募集を行い、20名の奨学生へ貸付を行った。平成24年7月から3名、25年7月1名、26年7月3名、27年7月3名の償還が開始され、償還計画どおり償還がなされている。現在の貸付者は9名である。申請者においては、佐賀県等や他の育英資金貸付との兼ね合いを見ながら申請されている。返済が開始しても貸付の方が多いので、積立等をしながら基金を賄っていく状況である。									
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分										
評価委員	評価結果	指摘事項									
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。									
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等										

事業名	学校給食費補助事業（第3子）		所管課	学校教育課	担当	学校教育担当	
			費目	地方創生費			
事業費 (千円)	4,605	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							4,605
基本方針	重点目標	子育て世代、特に多子世帯が抱えている経済的負担を軽減し、定住促進に寄与する。					
	主要施策	第3子以降の学校給食費を補助し、無料化する。					
事業の内容等	第3子以降の学校給食費を補助し、無料化することで、子育て世代、特に多子世帯が抱えている経済的負担を軽減し、安心して子育てができる環境の整備を図り、もって定住促進に寄与することを目的とした事業。						
事業の実績等	<p>【学校別対象者数及び金額】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中原小学校 34名 1,542,150円 ・ 北茂安小学校 31名 1,422,800円 ・ 三根東小学校 15名 691,500円 ・ 三根西小学校 14名 646,200円 ・ 中原中学校 2名 111,600円 ・ 北茂安中学校 2名 111,600円 ・ 久留米小学校 1名 45,300円 ・ 上峰小学校 1名 33,810円 <p>※対象は同一世帯で小中学校に在学する児童及び生徒を3人以上養育している世帯の3人目以降の児童及び生徒</p>						
事業の成果等	自己評価	対象児童生徒100名92世帯の多子世帯に学校給食費を無料にすることで経済的負担を軽減することができ、子育て支援につなげた。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	指 摘 事 項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等						

事業名	学校給食センター事業		所管課	学校教育課	担当	学校給食担当											
			費目	給食センター費													
事業費 (千円)	49,723	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源										
					16,500		33,223										
基本方針	重点目標	児童及び生徒の心身の健全な発達に資する給食の提供															
	主要施策	栄養バランスのとれた豊かな学校給食の提供															
事業の内容等	小学校2校・中学校2校、一食あたり小学生245円・中学生294円で年間193回の給食を提供し、9月より単独校3校に炊飯を提供した。																
事業の実績等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 食物アレルギーに対する除去食・代替食を提供した。(小学生 3名 中学生 4名) ○ 食の安全を徹底するために、調理員の衛生管理研修を実施した。(7月30日) ○ 安心・安全な給食提供のため、地元野菜の供給を推進した。 ○ 炊飯システムの設置により、北茂安小学校・北茂安中学校・中原小学校へ9月から炊飯を提供した。 (炊飯システム設置工事 17,608千円 シンク・おひつ・パンラック 2,932千円 食器・トレイ・食器箆 1,481千円) 																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">学校名</th> <th style="width: 33%;">児童・生徒数</th> <th style="width: 33%;">職員数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北茂安小学校</td> <td>504</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>北茂安中学校</td> <td>265</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>中原小学校</td> <td>387</td> <td>40</td> </tr> </tbody> </table>		学校名	児童・生徒数	職員数	北茂安小学校	504	37	北茂安中学校	265	25	中原小学校	387	40			
学校名	児童・生徒数	職員数															
北茂安小学校	504	37															
北茂安中学校	265	25															
中原小学校	387	40															
事業の成果等	自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ○衛生管理を徹底し、食中毒等の事故も無く、充実した給食内容を提供できた。 ○給食費の未納はない。 ○異物の混入が数回あり、その都度原因を特定し、改善した。 															
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分																
評価委員	評価結果	指 摘 事 項															
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	異物混入が極力ないように努めてください。															
次年度以降の取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等																
	今後とも研修会の開催や業者に対する指導を行い、衛生管理の徹底に努めていきたい。																

事業名	青少年健全育成事業			所管課	社会教育課	担当	社会教育担当
				費目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	2,907	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							2,907
基本方針	重点目標	生涯学習の総合的な推進と青少年の健全育成					
	主要施策	青少年の体験活動の充実及びサポート隊組織強化と活動の充実					
事業の内容等	青少年健全育成指導員や青少年育成町民会議と連携し、地域での青少年育成や青少年サポート隊活動による子どもたちの安全安心な環境づくりに取り組む。						
事業の実績等	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成指導員については、各地区1名の計57名に委嘱して、校区ごとに月1回程度指導員会議を開催し、地域での活動や現状報告を行い青少年の育成に取り組んだ。また、青少年健全育成指導員が主体となって地区懇談会を開催し、小・中学校の現状や教育委員会の取組み等を報告し、地域住民との意見交換を行った。（26地区実施） ・青少年育成町民会議においては、地区内で取り組まれる体験活動やふれあい交流活動に対して助成を行う「青少年育成地区活動補助事業」を実施。（49地区助成） ・広報啓発事業として、「少年の主張」文集を作成し各世帯に配布した。 ・小中学校交流主張会を11月に校区ごとに開催した。 ・青少年サポート隊による登下校時の立番や防犯パトロールを実施した。 ・組織強化として、隊長会議を年1回開催しあいさつ運動の推進や交通防犯講話を実施した。また、長崎県時津町に先進地視察を行い様々な取組みを参考にして活動の充実を図っている。 						
事業の成果等	自己評価	地域において子どもと大人が一緒になって参加する体験活動やふれあい活動を推進することにより、青少年育成の充実を図ることができた。また、青少年サポート隊の活動により、登下校時の交通事故や子どもたちが犯罪に巻き込まれるような事件を未然に防いでいる。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	指摘事項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	まちづくりいきいき女性クラブ 事業		所管課	社会教育課	担当	社会教育担当	
			費目	社会教育総務費			
事業費 (千円)	2,215	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							2,215
基本方針	重点目標	地域住民の交流を図り親睦と連携の強化					
	主要施策	女性活動・町民協働支援の推進					
事業の内容等	<p>地域が一体となり共に支えあう福祉社会の形成及び女性の視点に立った魅力ある住みよいまちづくりの実現を図るため、各行政区に、まちづくりいきいき女性クラブ地区推進員を置き、その活動に対して助成金を交付する。</p>						
事業の実績等	<p>○35地区 38名登録（400世帯を超える行政区は、1人増員可）</p> <p>・中原校区 9地区11名 ・北茂安校区 11地区12名 ・三根校区 15地区15名</p> <p>○活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流事業 世代間交流 花見 そば打ち 餅つき ぜんざい会 ウォーキング 等 ・各種教室 料理教室 ゴキブリ団子作り バルーンアート作り 健康体操等 ・奉仕活動 花壇の花植え 草取り ごみ拾い 資源回収 夏休み寺子屋 等 ・研修 工場見学 視察研修 ふるさと探訪 神社等見学 等 ・地区行事サポート 敬老会 町民体育大会 その他地区行事 						
事業の成果等	自己評価	<p>推進員の活動により、女性だけでなく、男性、子ども等の参加により、地域住民の交流を行うことにより親睦と連携の強化がなされた。</p> <p>町全域57地区の内、35地区の設置である。</p>					
	<p>達成</p> <p>おおむね達成</p> <p>やや不十分</p> <p>不十分</p>						
評価委員	評価結果	指摘事項					
	<p>達成</p> <p>おおむね達成</p> <p>やや不十分</p> <p>不十分</p>	今後とも地区を増やすよう努めてください。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						
	<p>地区推進員については、区長の推薦により設置されるものである。</p> <p>今後も未設置の地区については、区長会で説明し協力を求めるとともに、教育委員会だよりや広報誌等によりいきいき女性クラブの活動状況、特徴的な取組等をPRして、より多くの地区が設置されるよう努めていきたい。</p>						

事業名	放課後子ども教室事業		所管課	社会教育課	担当	社会教育担当	
			費目	社会教育総務費			
事業費 (千円)	1,076	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
				716			360
基本方針	重点目標	生涯学習の総合的な推進と青少年の健全育成					
	主要施策	総合的な放課後子どもプランの実施および活動の推進					
事業の内容等	<p>校区ごとに、スポーツ、手芸、英会話等の教室を実施し、多様な体験活動の機会を充実させ、子どもたちの心豊かな成長を育むことを図る。さらに、地域住民の参画を得ることにより、地域ぐるみで子どもを育む環境づくりを推進する。</p>						
事業の実績等	<p>○ 4月～翌年2月にかけて、全15回、土曜日の午前中に、中原風っ子元気スクール、茂安っ子いきいきスクール、三根わくわくスクールを各校区において実施した。また、夏休み期間中も、各校区において夏休み子ども教室を実施し多くの子どもたちが参加した。</p> <p>○ 教室内容：スポーツ、手芸、英語、木工、ハンドベル、遊んじゃ王（昔遊びや体験活動等）等</p>						
	放課後子ども教室名		土曜子ども教室開催回数	夏休み子ども教室開催回数	参加者数	延べ参加者	
	中原風っ子元気スクール		15回	9回	261名	1,221名	
	茂安っ子いきいきスクール		15回	9回	204名	818名	
	三根わくわくスクール		15回	9回	142名	656名	
	計		45回	27回	607名	2,695名	
事業の成果等	自己評価	<p>放課後子ども教室を実施したことで、子どもたちの安全で健やかな居場所を提供でき、小学1年生から6年生までの異年齢間の交流も図ることができた。さらに、小学校の授業では学べない知識の取得や経験ができた。また、地域の方々が指導員として参加していただいたことで子どもたちとの交流も深められた。</p>					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> おおむね達成 <input type="checkbox"/> やや不十分 <input type="checkbox"/> 不十分						
評価委員	評価結果	指摘事項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> おおむね達成 <input type="checkbox"/> やや不十分 <input type="checkbox"/> 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	生涯学習事業			所管課	社会教育課	担当	社会教育担当	
				費目	公民館費			
事業費 (千円)	711	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
						650	61	
基本方針	重点目標	生涯学習の総合的な推進と青少年の健全育成						
	主要施策	生涯学習の環境づくり						
事業の内容等	住民の多様化する学習ニーズに対応して、各種教養講座や教室を実施し、住民の教養の向上、健康増進を図る。							
事業の実績等	各校区における公民館事業の実施状況							
	区分	事業の種類			回数	参加者数（人）		
						男	女	計
	中原校区	みやき塾（中原編）、風カレッジ、パソコン講座			18回	117	249	366
	北茂安校区	みやき塾（北茂安編）、佐賀の歴史講座、エコクラフトバッグ作り教室、焼物絵付け教室、さおり織り教室、ハンドベル教室、パソコン教室（エクセル初級・中級）			27回	180	372	552
	三根校区	みやき塾（三根編）、生きがい講座			7回	37	263	300
計				52回	334	884	1,218	
事業の成果等	自己評価	住民のニーズに対応する講座・教室を開催することで、生涯学習の情報提供、環境づくりが実施できた。今後も参加者を増やすために努めていきたい。また、介護予防事業と連携した高齢者向けの講座を行い、多くの高齢者が楽しんで講義を受けられた。高齢者が生涯を健康で生きがいを持って生活できるよう支援した。						
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分							
評価委員	評価結果	指摘事項						
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。						
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等							

事業名	図書館事業		所管課	社会教育課	担当	図書館担当	
			費目		図書館費		
事業費 (千円)	3,100	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
						500	2,600
基本方針	重点目標	社会教育の振興、歴史や文化の情報発信					
	主要施策	生涯学習の環境づくり					
事業の内容等	町民が知りたい読みたい資料を購入及び他館より借受け提供し、町民の知的要求に応え、生活の向上を助ける。						
事業の実績等	○ 蔵書構成						
		一般書	児童書	AV資料	雑誌	合計	
	27年度末	49,865	20,424	1,913	2,934	75,136	
	内27年度受入分	(1,552)	(590)	(96)	(461)	(2,699)	
	○ 貸出実績						
		開館日数	館外貸出人員	館外貸出冊数	1日平均貸出冊数		
	278日	21,513人	95,174点	342点			
○ リクエスト、レファレンスサービス							
・ リクエスト 予約件数 2,012件 (貸出中資料については予約処理、未所蔵資料については購入及び他館より借受で対応)							
・ レファレンス 646件 (読書相談、調べものに対応)							
○ 図書館とこすもす館・農村環境改善センター図書室がオンラインで結ばれ、共通カードでの貸出及びインターネット蔵書公開を実施中。							
事業の成果等	自己評価	図書館とこすもす館・農村環境改善センター図書室がオンラインで結ばれ、各図書室の資料情報も提供できるようになり、遠隔地住民への図書館サービスの向上に繋がった。町民の日常情報サービスの場として、生涯学習の場として、郷土の歴史や文化を学ぶ場としての充実を図った。					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	指摘事項					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						特になし。
年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	文化財保護事業			所管課	社会教育課	担当	社会教育担当
				費目	文化財保護費		
事業費 (千円)	26,960	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
			3,500	1,322		19,544	2,594
基本方針	重点目標	開発と埋蔵文化財の調整及び保護、史跡維持管理、その他業務の推進					
	主要施策	開発把握の徹底、史跡の活用、文化財の啓発活動の推進					
事業の内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開発を事前に把握し埋蔵文化財の有無を確認する確認調査事業 ・ 確認調査の結果検出された重要な遺跡について、より詳細に内容を把握し、遺跡の記録保存を図るための本調査事業 ・ 県・町指定史跡の維持管理事業 ・ 文化財の啓発活動事業など。 						
事業の実績等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成27年度文化財保護法第93・94条第1項による開発届出処理件数：46件 確認調査実績件数：48件（48件中、11件で遺跡を確認し、9件が設計変更等により遺跡が保護された。一方2件が記録保存のための本調査（受託事業）へ移行した。） ○ 本調査実施（受託事業） <ul style="list-style-type: none"> ・ 工業団地造成に伴う白虎谷古墳群、JA 農業倉庫建設に伴う西寒水四本柳遺跡の本調査を実施し、平成26年度に調査を実施した江口五本松北遺跡の整理作業を実施した。 ・ 事業費：白虎谷古墳 8,144,634 円 西寒水四本柳遺跡 7,840,089 円 江口五本松北遺跡 3,559,739 円 ○ 県指定史跡—4ヶ所、町指定史跡—2ヶ所の維持管理業務を実施した。 ○ 歴史講座等の町民に向けた講座を開催し、文化財への啓発活動を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 歴史講座—全8回で、参加者総計643名（前年度—全8回、参加者総数499名） 						
事業の成果等	自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ○ 開発に伴う確認調査及び本調査を実施することにより、みやき町の歴史の証しである埋蔵文化財と開発との調整を図ることができた。 ○ 史跡維持管理は、除草作業を行い、景観美化に努めることができた。 ○ 啓発活動の歴史講座については、ほぼ毎月80名を超える参加があり、郷土の文化財への理解を深めていただき、地域活性化の一助となるよう努めることができた。 					
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">達成</div> おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	指 摘 事 項					
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">達成</div> おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等						

事業名	社会教育施設整備事業		所管課	社会教育課	担当	社会教育担当	
			費目	社会教育等施設費			
事業費 (千円)	109,022	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
				600	102,000		6,422
基本方針	重点目標	芸術・文化に触れる機会や活動の場を増やし、個性的な文化環境づくりに努める					
	主要施策	社会教育施設・設備の充実					
事業の内容等	施設の老朽化に伴い、合併特例債を活用して施設全体の機能強化工事を行った。平成27年度は働く婦人の家、農村環境改善センターの機能強化工事（内部改修工事、外壁改修工事、LED照明設置、空調機器設置等）を実施した。また、「佐賀県身近なユニバーサルデザイン推進事業費補助金」を活用して、農村環境改善センター内女子トイレの和式便器2基の洋式化工事を実施した。						
事業の実績等	○働く婦人の家機能強化工事 実施設計委託料 1,383千円 工事請負費 32,102千円 ○農村環境改善センター 機能強化工事 73,938千円 （平成26・27年度事業 平成26年度事業費：91,459千円） UD推進工事 1,599千円						
事業の成果等	自己評価	計画通りに完了した					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> おおむね達成 <input type="checkbox"/> やや不十分 <input type="checkbox"/> 不十分						
評価委員	評価結果	指摘事項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> おおむね達成 <input type="checkbox"/> やや不十分 <input type="checkbox"/> 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	九州及び全国競技大会 出場補助事業		所管課	社会教育課	担当	社会体育担当	
			費目	保健体育費			
事業費 (千円)	741	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							741
基本 方針	重点目標	たくましい心身の育成をめざす 町民総スポーツの振興					
	主要施策	競技スポーツの振興					
事業の 内容等	本町内に在住する者が九州地区又は全国競技大会に出場する場合に予算の範囲内において補助金を交付し出場者の負担軽減を図り社会体育の振興に寄与する。						
事業の 実績等	<p>○ 全国大会 一般バウンドテニス(東京都 1名) 小学生卓球(兵庫県 2名) 小学生空手(東京都 4名) 小学生剣道(東京都 6名) 中学生野球(大阪府 1名) 中学生空手(香川県 4名) 一般テニス(山口県 1名) 小学生新体操(東京都 1名) 一般ラグビー(大阪府 1名) 中学生選抜バレー(大阪府 1名) 中学生空手(北海道 3名) 一般フットサル(愛知県 2名) 小計 27名 476千円</p> <p>○ 九州大会 一般ハンドボール(宮崎県 1名) 小学生柔道(長崎県 1名) 小学生空手(宮崎県 3名) 中学生サッカー(鹿児島県 8名) 小学生卓球(宮崎県 3名) 小学生野球(福岡県 16名) 中学生選抜女子野球(熊本県 2名) 中学生水泳(鹿児島県 8名) 一般女子サッカー(鹿児島県 2名) 一般テニス(熊本県 3名) 一般ラグビー(沖縄県 2名) 一般フットサル(沖縄県 1名) 小計 50名 265千円</p> <p>合計 のべ 77名 741千円 (前年度 120名 1,071千円)</p>						
事業の 成果等	自己評価	前年度と比較して人数で 43 名、金額で 330 千円の減少となっている。しかし、これは成績を残した競技が団体か個人か、また大会が実施された地域によって異なってくるため、一概には比較できない。ただ、補助金を交付した件数で判断すれば、前年度 26 件、今年度 24 件と大差はなく、事業の成果としては十分に達成できたと考える。					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評 価 委 員	評価結果	指 摘 事 項					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	文化活動についても、対応をしていただきたい。					
次年度 以降の 取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等						
	文化活動についても補助金交付要綱の要件等を満たす場合は対応していきたい。						

事業名	町体育協会補助事業			所管課	社会教育課	担当	社会体育担当																																
				費目	保健体育費																																		
事業費 (千円)	3,500	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源																																
							3,500																																
基本方針	重点目標	たくましい心身の育成をめざす 町民総スポーツの振興																																					
	主要施策	競技スポーツの振興																																					
事業の内容等	町体育協会に加盟する各種目団体(17 団体)が行う大会・講習会等、PR 及び各種目団体が事業を行った場合の事業費の一部補助、また、県民体育大会出場者の募集及び選手派遣費等の補助を行う。																																						
事業の実績等	<p>○ 専門部事業実施回数</p> <table border="0"> <tr> <td>・剣道部</td> <td>2 回</td> <td>・柔道部</td> <td>3 回</td> </tr> <tr> <td>・ゲートボール部</td> <td>10 回</td> <td>・野球部</td> <td>1 回</td> </tr> <tr> <td>・グラウンドゴルフ部</td> <td>6 回</td> <td>・卓球部</td> <td>2 回</td> </tr> <tr> <td>・テニス部</td> <td>3 回</td> <td>・バレーボール部</td> <td>5 回</td> </tr> <tr> <td>・ゴルフ部</td> <td>3 回</td> <td>・ソフトボール部</td> <td>3 回</td> </tr> <tr> <td>・相撲部</td> <td>2 回</td> <td>・バドミントン部</td> <td>3 回</td> </tr> <tr> <td>・ボーリング部</td> <td>2 回</td> <td>・合気道部</td> <td>1 回</td> </tr> <tr> <td>・陸上</td> <td>1 回</td> <td></td> <td>計 47 回</td> </tr> </table> <p>○ 県民体育大会実績 総合順位 町の部 第 5 位 (昨年 4 位)</p> <p>主な結果 水泳(町の部) 優勝</p> <p>剣道女子・バレーボール女子・ソフトボール男子 A 3 位</p>							・剣道部	2 回	・柔道部	3 回	・ゲートボール部	10 回	・野球部	1 回	・グラウンドゴルフ部	6 回	・卓球部	2 回	・テニス部	3 回	・バレーボール部	5 回	・ゴルフ部	3 回	・ソフトボール部	3 回	・相撲部	2 回	・バドミントン部	3 回	・ボーリング部	2 回	・合気道部	1 回	・陸上	1 回		計 47 回
・剣道部	2 回	・柔道部	3 回																																				
・ゲートボール部	10 回	・野球部	1 回																																				
・グラウンドゴルフ部	6 回	・卓球部	2 回																																				
・テニス部	3 回	・バレーボール部	5 回																																				
・ゴルフ部	3 回	・ソフトボール部	3 回																																				
・相撲部	2 回	・バドミントン部	3 回																																				
・ボーリング部	2 回	・合気道部	1 回																																				
・陸上	1 回		計 47 回																																				
事業の成果等	自己評価	会員数についてはここ数年 1,500 人を少し下回る人数で推移している。各専門部については、卓球部及びバドミントン部が新たにジュニア教室を開催するなど、競技人口の確保を目的とした若い世代の育成という努力がされている。また、県民体育大会においては総合順位が 5 位と 1 つ下がり惜しい結果となったが、水泳競技が 3 年連続町の部優勝など団体競技の活躍が多数見られる。																																					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分																																						
評価委員	評価結果	指 摘 事 項																																					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。																																					
次年度以降の取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等																																						

事業名	町民体育大会実行委員会 補助事業		所管課	社会教育課	担当	社会体育担当	
			費目	保健体育費			
事業費 (千円)	528	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							528
基本方針	重点目標	たくましい心身の育成をめざす 町民総スポーツの振興					
	主要施策	多様なニーズに対応できる生涯スポーツの振興					
事業の内容等	スポーツ・レクリエーションを通じて町民の融和と健康づくりを図り、生涯スポーツ、地域スポーツの振興と明るく豊かな町づくりのため町民体育大会を開催する実行委員会に補助金を交付することにより大会経費の軽減を図る。						
事業の実績等	<p>○ 中原校区町民体育大会 事業費 177 千円 参加人数 中学生以下 約 300 人 一般 約 900 人 合計 約 1,200 人 得点種目（分館対抗競技）4 種目 リレー種目 7 種目 レクリエーション種目 11 種目で開催された</p> <p>○ 北茂安校区町民体育大会 事業費 185 千円 参加人数 中学生以下 約 300 人 一般 約 1,600 人 合計 約 1,900 人 得点種目（分館対抗競技）5 種目 リレー種目 2 種目 レクリエーション種目 10 種目で開催された</p> <p>○ 三根校区町民体育大会 事業費 166 千円 参加人数 中学生以下 約 200 人 一般 約 1,600 人 合計 約 1,800 人 得点種目（分館対抗競技）7 種目 リレー種目 4 種目 レクリエーション種目 5 種目で開催された</p>						
事業の成果等	自己評価	前年度が、台風接近に伴う危険回避のため中止となり、2 年ぶりに開催された町民体育大会であったが、当日は天候にも恵まれ、孫からおじいちゃん・おばあちゃんまで、各世代が一緒になって競技を楽しみ、大きな事故もなく実施することができた。プログラムについては、実行委員会の中で十分協議し、一部種目の変更なども行った。					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	指 摘 事 項					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等						

事業名	各種スポーツ大会等開催事業			所管課	社会教育課	担当	社会体育担当
				費目	保健体育費		
事業費 (千円)	291	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							291
基本方針	重点目標	たくましい心身の育成をめざす 町民総スポーツの振興					
	主要施策	多様なニーズに対応できる生涯スポーツの振興					
事業の内容等	スポーツを通じて町民の融和と健康づくりを図り、生涯スポーツ、地域間スポーツの振興と明るく豊かな町づくりを目指す。						
事業の実績等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 6/28 第 11 回分館対抗女子ミニバレーボール校区大会 29 チーム 401 名の参加(1 位 中原→山田・箕原、北茂安→東尾、三根→新町) 7/5 第 11 回分館対抗女子ミニバレーボール町決勝大会 12 チーム 165 名の参加(1 位 白石・西尾、2 位 山田・箕原、3 位 東尾、新町) ○ 9/11 第 10 回分館・クラブ対抗ナイトスーパーキックベースボール大会 7 チーム 96 名の参加(Aパート 1 位 豆津、Bパート 1 位 グリモンOB) ○ 11/4 登山教室 大分県 由布岳 26 名の参加 ○ 11/9～20 第 10 回クラブ対抗女子ミニバレーボールリーグ戦 15 チーム 182 名の参加(Aクラス 1 位 白石、Bクラス 1 位 ブレイブ、Cクラス 1 位 ビクトリー) ○ 11/29 第 3 回分館対抗男子アジャタ(スポーツ玉入れ)大会 25 チーム 185 名の参加(1 位 土井内、2 位 東分) ○ 3/8、3/15、3/22 ニューススポーツ教室 室内パタンク、ダーツ、シャフルボード、スポンジテニス等 延 38 人参加 						
事業の成果等	自己評価	開催内容の大会・教室において、参加者数に多少の変動はあるが、安定した参加が見られている。25 年度より開始したアジャタ(スポーツ玉入れ)大会は 3 回目を迎え参加チームも増加し、当日も少しでもタイムを短縮しようと大いに盛り上がった。用具についても分館からの借用回数も増えており、誰でも気軽に参加できるスポーツとして、今後も周知・普及に努めたい。					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	指 摘 事 項					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
年度以降の取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等						

事業名	社会体育施設整備事業		所管課	社会教育課	担当	社会体育担当	
			費目	保健体育費			
事業費 (千円)	208,080	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
					197,500		10,580
基本 方針	重点目標	たくましい心身の育成をめざす 町民総スポーツの振興					
	主要施策	社会体育施設・設備の充実					
事業の 内容等	老朽化による雨漏り、外装・内装の劣化など施設の不具合の解消及び長寿命化を目的として中原体育館と北茂安武道館の改修工事を行った。また施設利用者により快適に利用してもらえるよう中原テニスコートの整備工事を行った。いずれの工事も合併特例債を活用して実施した。						
事業の 実績等	<p>○中原体育施設（体育館）整備工事 事業費 124,740 千円（実施設計委託料、施工監理委託料含む） 工事内容 屋根改修、内外壁のクラック補修及び塗装、吊り天井の撤去など</p> <p>○北茂安武道館改修工事 事業費 55,260 千円（実施設計委託料含む） 工事内容 屋根改修、内外壁補修及び塗装、柔道畳入替、剣道場床改修など</p> <p>○中原テニスコート整備工事 事業費 28,080 千円 工事内容 人工芝の整備</p>						
事業の 成果等	自己評価	計画通りに完了した					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評 価 委 員	評価結果	指 摘 事 項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度 以降の 取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等						